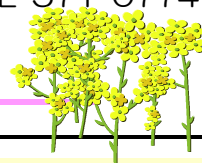


学校だより

夢と目標を持ち お互いを支え合う 笑顔があふれる学校



修了式のことば

新型コロナウイルス感染の拡大防止・予防という観点から、6年生の修了式も中止になりました。節目となる大切な行事の一つでもありましたのでとても残念です。最後の日は終業式ではなく、修了式です。それは一年間の学習がすべて修了したということです。皆さんに渡すのは修了証です。今年は3/24の卒業式に渡します。これは、皆さんが一年間の勉強や運動、学級活動などがすべて学び終わり、それらを自分のものにすることができましたという証です。卒業証書は式で授与します。これは、6年間の小学校の学習がすべて終わり、小学校を卒業し、次の段階の中学校に進学してもよいですよという証です。そこで、今日は学校だよりにおいて「修了式の言葉」の代わりになりませんが修了式のメッセージをみなさんに贈ります。

3学期は、見通しをもち、挑戦(ちょうせん)する最後の学期



一つは【思いやり】です。4月から始まる中学校は集団生活が中心となります。いつも一人一人が思いやりの気持ちを持つことで楽しい学校生活を送れると思います。理由は、互いに相手が何を考えているかわかることやそれを認め受け入れる気持ちを一人一人が持てばイヤな思いをする人はなくなるはずだからです。みんなが楽しいと言えるよう各自が少しの努力することが条件であり必要なことです。

もう一つは【ゴール】です。中学校で取り組む勉強やテスト、部活動、生活はどれもこれまで経験のない内容や難しさのレベルを感じると思います。加えて「自分でやる」ことが中心になり不安に思う気持ちは大きく膨らみます。ただ、まわりとの競争ではありません。一人一人持っているものも違いますので、見通しをもつこと。「今の自分」から「次の自分」の姿、そしてどうしたいのかゴールを明確にし、そう思うこと、思い続けることが始まりです。「ひとつひとつ」先を見て、あせらなくて良いですから実行することです。

3月24日(火) 26日(水)
見通しを持ち、挑戦する
最後の学期
ゴールは



例えば、「数学のテストで次は80点をとる」とゴールを決めたら、そのためにどうしたらよいかと思うこと。そして計画を含めた見通しを持ち実行です。達成できたら続け、達成できなかったときは振り返り、どうしたらできるかを考えることです。【思いやり】も【ゴール】も「かたちとなかみ」。中学校でも一つのことに努力を惜しまず気持ちを投入ください。きっと成果は表れるはずです。今後のみなさんの活躍や成長を楽しみに期待します。

【時間等】・受付8:50・開式9:25
・下校11:10・参加者は教職員、卒業生、卒業生各家庭1名
【お願い】マスク着用、換気をするため防寒対策。内容は縮小。
【その他】・卒業生の登校はいつもと同じ・保護者の方は当日健康観察チェック表提出。体育館で写真撮影あり。児童と下校。★車の乗り入れはできません★状況により変更の場合は連メル、ホームページでお知らせします。

表彰 おめでとございます

本来でしたら式等で授与の予定でした。紹介です。

短なわとび大会

令和元年度埼玉県児童生徒表彰

6年 高田 果良

令和元年度埼玉県体育優良児童表彰

6年 高田 翔太 萩原 怜

令和元年度埼玉県産業教育優良児童表彰

6年 森 大輔

ベスト3

令和2年 2月28日更新

	前跳び			あや跳び			2重跳び		
低学年	学年	名前	回数	学年	名前	回数	学年	名前	回数
	1	鋤持 守海	272	2	小松 海誠	38	2	清水 陽友	48
	1	三村 柊月	265	2	河原 さくら	29	2	原島 美生	36
	2	狩野 虎生	172	2	益子 いち花	28	2	小暮 清仁	31
	後ろ跳び			あや跳び			2重跳び		
中学年	学年	名前	回数	学年	名前	回数	学年	名前	回数
	3	島田 悠花	416	4	村田 智哉	125	3	植木 郁斗	108
	3	江原 晃	298	3	水上 心太郎	64	4	荻野 樹	62
	4	木村 比美律	153	4	持田 紗知	58	4	石黒 舜	60
	あや跳び			2重跳び			後ろ2重跳び		
高学年	学年	名前	回数	学年	名前	回数	学年	名前	回数
	5	鈴木 樹里	104	5	大澤 周世	167	6	鈴木 詩穂	34
	5	吉田 莉捺	88	5	鈴木 理紗	120	6	萩原 怜	11
	5	岡田 彩恵	27	5	清水 優希	109			



3/24卒業式について 3/18現在

【時間等】・受付8:50・開式9:25
・下校11:10・参加者は教職員、卒業生、卒業生各家庭1名
【お願い】マスク着用、換気をするため防寒対策。内容は縮小。
【その他】・卒業生の登校はいつもと同じ・保護者の方は当日健康観察チェック表提出。体育館で写真撮影あり。児童と下校。★車の乗り入れはできません★状況により変更の場合は連メル、ホームページでお知らせします。

3/2 放送による全校朝会がありました

・・・休み中は感染から自分を守るとともに安全な生活を送るために2つのお願いをします。1つ目は外出は避けることです。特に友だちの家に遊びに行くことや友だちと一緒に外出することはやめてください。2つ目は安全で健康な生活を送りましょう。特に、朝起きる時間は変えないで、規則正しい生活をし、必ず、健康観察チェック表を毎日記入してください。・・・この3月は休みになってもやるべきことは同じです。1年のまとめと来年度に向けて準備をする期間です。その中心は何と言っても学習です。算数や国語です。担任の先生からも大切な家庭学習の内容をよく聞いて机に向かってください。登校日には確認もします。最後に、困っていることや不安に感じていることがある場合には学校に相談してください。・・・

「学校たより3月号」にも記載しましたとおり2月の子どもたちの活躍も含めて紹介します。

がんばりぬく子

2/25なわとび大会（短縄） 寒い日が続く中ずっと頑張ってきたなわとび練習は朝の登校後に自主的にも練習する子どもたちの姿が増えてきました。多くの児童が記録を達成し、満足感にあふれていました。応援の声や励ましの声もたくさん増え、協力できたことはとてもいいことです。

短縄大会 大寄小高学年チーム

学年	記録	記録	記録	記録	記録
5年生	42.5	42.5	42.5	42.5	42.5
6年生	15.5	15.5	15.5	15.5	15.5
7年生	15.5	15.5	15.5	15.5	15.5
8年生	15.5	15.5	15.5	15.5	15.5
9年生	15.5	15.5	15.5	15.5	15.5
10年生	15.5	15.5	15.5	15.5	15.5
11年生	15.5	15.5	15.5	15.5	15.5
12年生	15.5	15.5	15.5	15.5	15.5



3/12 通学班会議 新しい通学班がつけられました。通学班は5年生がリーダーシップを発揮し、安全やルール・マナーを身につける大事な場です。この日、各通学班ごとに教室で話し合いがありました。1月に児童会と班長が合同会議を持ち、登下校について話し、みんなで守ることを決めました。「必ずまとまって帰ろう・しゃべらない・高学年が注意する」です。新しい班長さんよろしくお願いします。



思いやりのある子

本を読もう
もっと読もう

必ず目標を達成します
1年～3年 20冊
4年～6年 800ページ

私のめくひょうは
〇〇さつ
●●ページ
です

2/1～2/29「読書月間」 「梅の花読書月間」がありました。今回の読書月間は期間が短かったものの61%の児童が個人目標を達成できました。学校のお休みが続きます。ぜひこの時期に好きな本を見つけ、読書に夢中になる時間をつくってほしいと思います。ご家庭でもご協力ください。



3.11今日の日を忘れない 東日本大震災が発災して9年

となる日でした。震災により犠牲となられた方々に対しまして哀悼の意を表すため学校では半旗を掲げ、午後2時46分職員が黙とうを捧げました。忘れてはならないこの日のことをご家庭でもふれていただきたいと思います。



3/12、19 登校日 子どもたちの声が響きました



休み中でしたがいつもと同じ空気と風景が戻りました。不思議なのは昨日まで休みとは感じさせないくらい子どもたちは一生懸命取り組んでいました。短い時間でしたがどの学級もとても楽しそうでした。



6年生は卒業式の練習にも取り組んでいました。在校生の次の登校日は3/26木。

6年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます

新しいランドセルを背負って入学してから6年という月日が過ぎました。あと5日。いよいよ大寄小学校とお別れの日になってしまいました。6年間はあっという間だったですか？私は、みなさんと2年間大寄小学校で一緒に学ぶことができて幸せでした。理由は6年生一人一人は大寄小のリーダーとして輝き、なくてはならない存在として成長してくれたからです。本当に助かりました。心も体もたくましくなった今の自分に自信を持ってください。みなさんが残してくれたことを大切に今後、がんばる大寄小学校にすることを約束し、お祝いの言葉とします。ご卒業おめでとうございます。

最後に、みなさんも大寄小を忘れずあらためてお家の方や先生方に感謝の気持ちを忘れないでください。ハイの返事、ありがとうございましたの言葉、姿勢・・・感謝の気持ちを持っていたとしても自分で行動や言葉などかたちで表わさないと相手に伝わりません



令和2年1月10日
大寄小学校では、落ち着いた学校の中で
学力成就を祈願します。



感謝の気持ちをかたちにあらわそう

